

社会貢献活動団体の活動支援に関するアンケート(庁内集計表)【別紙3】

(問1) 貴課はNPOと連携や協働を推進したいと考えていますか。

(問1-①) 連携や協働を推進したいと思わない理由は何ですか。

5 その他

- ・ 設問の連携を推進したいと思わない。以前に、団体と連携できる内容があるのか詳細な実態が分かりづらい。
- ・ 当課は補助事業を所管しており、連携や協働の推進というより、活用していただく立場であるため。

(問1-②) 今後、貴課が連携や協働で、重要と考える分野は、どの分野ですか。(3つまで選択可)

19 その他

- ・ 再生可能エネルギー関連
- ・ 全て
- ・ 人権啓発の推進
- ・ 公共交通の利用促進・維持・活性化
- ・ 災害対策全般(予防、応急、復旧、復興対策)
- ・ ①森林保全活動②森林環境教育③森林への理解と関わりを深め広げる活動

(問2) NPOと関わった実績はありますか。(貴課のH23実績で記入してください。)

(問2-①) 関わった形態は何ですか。(複数可)

4 その他

- ・ 再生可能エネルギーにかかる学習会開催に関わった。
- ・ 知事の随行を通じて。
- ・ 高知県電子自治体推進協議会の事務局業務の一部をNPOへ委託
- ・ 使用計画のない職員住宅を普通財産に変更したうえで貸与した。
- ・ 人権啓発研修事業委託：ふれあい支援事業 支援数：2件、金額：800,000円
- ・ 市町村を実施主体とする「あったかふれあいセンター事業」の受託事業者としてNPOが実施
- ・ 「清潔で美しい高知県をつくる条例」に基づくボランティア制度への登録。2月の県民一斉美化活動等、地域の美化活動には、市町村等を介して取り組んでもらっている。【H23年度実績】登録団体：185団体・1702人、2月美化活動参加(地域住民含)：1996人
- ・ 委託事業の再委託先として関わった。
- ・ 講習会やジュニア選手育成事業の講師を依頼した。県民スポーツフェスティバルの大会運営を委託した。
- ・ NPOの理事長に委員(高知県住生活基本計画見直し検討委員会)を委嘱
- ・ 啓発ポスター配布を依頼した。産業保安に係る防災訓練の共催(4年に1回)
- ・ 善意通訳クラブ(SGG)より通訳ボランティアの紹介を受けた。メールマガジンの原稿執筆を依頼した。
- ・ 障害福祉サービス事業者として

(問3) NPOと連携や協働を進める中で課題や障害となっていることは何ですか。(2つまで選択可)

10 その他

- ・ 連携や協働が出来る業務がない。
- ・ NPOと連携や協働できる業務がない。
- ・ 当課の業務（検査）はNPOに適さない。
- ・ 特にとということではないが、当課の所管する事業は補助事業であるので、地域の方々と十分な意思疎通を図り活用を検討していただきたい。
- ・ 活動支援機関が不明
- ・ NPO法人組織内の人材の確保や事務能力を高める必要がある。
- ・ 問1-①のとおりで、検討したことがない。
- ・ 当課の業務内容になじまない。
- ・ 連携や協働が出来る業務がない。
- ・ プロポーザルに応募してくるNPOがない。
- ・ NPOがどのようなことができるのか、ということを行行政ももう少し理解する必要がある。
- ・ 特別支援教育課の事業との関連があれば活用したい。
- ・ 中山間振興という漠然としたものに、NPOがどこまで具体的に関わっていただける情熱や意欲を持つのか不明確や不安な部分がある。
- ・ 人材、スキル、資金など、組織基盤が脆弱であること。
- ・ 当課において連携や協働できる業務がないため、判断できない。
- ・ 実績がないため課題や障害も意識したことはありません。
- ・ 該当する業務がないため回答なし。

(問4) 連携や協働を進めるために、NPOに望むものはなんですか。(2つまで選択可)

7 その他

- ・ 活動の見通しの明確化と約束事の順守
- ・ 問1-①のとおりで、検討したことがない。
- ・ 特別支援教育課の事業との関連があれば活用したい。
- ・ 当課において連携や協働できる業務がないため、判断できない。
- ・ 実績がないため課題や障害も意識したことはありません。
- ・ 該当する業務がないため回答なし。